

ポリウレタンの基礎知識および応用展開と高機能化技術

日時 2016年5月27日(金) 10:30~16:30

会場 商工情報センター(カメラプラザ) 9F 第2研修室

受講料 49,980円 ※昼食・資料付

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。
 ※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
 (ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

主催 (株)R&D支援センター

定員:30名

※満席になり次第、

募集を終了させていただきます。

講師 村山 智 氏 / 積水化学工業(株) 武蔵工場 耐火材料製造部 耐火材料開発課 ウレタングループ長 博士(工学)

このセミナーの

趣旨

ポリウレタンの基礎から応用までを詳しく解説します。これからポリウレタンを使う方、更に深く知りたい方、個別のお悩みを抱えている方など、幅広いニーズに対応する講座です。

原料や添加剤の種類、特徴、選択方法を分かりやすく説明し、劣化要因、安定化方法、高機能化技術についても解説します。

申込受付は終了しました

プログラム

1.ポリウレタンの基本

- 1-1.ポリウレタンの定義
 - 1-1-1.ポリウレタンとは
 - 1-1-2.他のポリマーとの違い
- 1-2.ポリウレタンの利用

2.ポリウレタンの原料

- 2-1.イソシアネート類
 - 2-1-1.TDI
 - 2-1-2.MDI
 - 2-1-3.HDI
 - 2-1-4.その他のイソシアネート類
 - 2-1-5.ブロックイソシアネート類
- 2-2.長鎖ポリオール類
 - 2-2-1.エーテル系ポリオール
 - 2-2-2.エステル系ポリオール
 - 2-2-3.ポリカーボネート系ポリオール
- 2-3.硬化剤
- 2-4.その他の原料・添加剤
 - 2-4-1.触媒
 - 2-4-2.各種添加剤

3.ポリウレタンの応用

- 3-1.エラストマー
- 3-2.フォーム

- 3-3.塗料・接着剤
- 3-4.その他

4.ポリウレタンの分子構造

- 4-1.ハードセグメントとソフトセグメント
- 4-2.相分離構造
- 4-3.分子構造の解析
- 4-4.分子構造の制御

5.ポリウレタンの製造法

- 5-1.ワンショット法
- 5-2.プレポリマー法
- 5-3.製造法による分子構造の違い

6.ポリウレタンの劣化と安定化

- 6-1.劣化要因
 - 6-1-1.光・熱による劣化
 - 6-1-2.加水分解
- 6-2.原料の選択による安定化
- 6-3.添加剤による安定化

7.ポリウレタンの高機能化

- 7-1.力学的物性の高機能化、光学性能、環境対応など
(7は、当日参加者のご要望に応じて変更します)

『ポリウレタンの基礎知識および応用展開と高機能化技術』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号	FAX		
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。 ・Eメールまたは郵送でセミナー・書籍の情報のご案内をお送りします。 ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。			
		<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-5857-4811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。